

信号無視、女子高生はねた市職員逮捕

[2014/4/24 8:35]

23日午後5時40分ごろ、岐阜県の交差点で、赤信号を無視した乗用車が横断歩道を渡っていた自転車の女子高生をはねる事故があった。女子高生はろっ骨を折るなどして重傷。警察は乗用車を運転していた市職員の男を現行犯逮捕した。女子高生(15)をはねた後、約80メートル走って民家の車庫に衝突して止まった。容疑者はこの事故を起こす直前、約1キロ手前で追突事故を起こして逃走中で、警察の調べに対し、どちらの事故も覚えていないと話しているという。警察では事故の原因を詳しく調べる。

労災事故 ◆**墜落・転落**が最も多い◆
〈もう一度見直そう! 作業手順と作業マニュアル〉

子ども、自転車を見かけたら徐行し、急な飛び出しなどに十分注意!

高齢者の横断、園児・児童・生徒の自転車に注意

横断歩道のないところで、はねられる事故多発

脇道から乗用車が出てくるかも知れません!

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ **交差点手前**で止まる時は**車1台分のスペース**を空けて止まる

交差点 「右左確認/よ~し!」

◆**左折**時は、**死角**を認識し、安全確認

◆**右折**時は、**対向車**だけでなく、**横断歩行者**にも注意

市職員懲戒免職 酒気帯び追突事故

2014年4月18日(金)11時21分

福島市は17日、酒気帯び運転で交通事故を起こした男性副主査(30)を懲戒免職処分にしたと発表した。処分は同日付。市長は「被害者と市民に深くおわび申し上げる。信頼回復に全力で取り組む」とのコメントを発表した。

市によると、副主査は3月28日、市内の飲食店で開かれた職場の酒席に参加。ビールや日本酒を飲み、帰宅しようと酒気帯びで軽自動車を運転、国道で追突事故を起こした。市は指導監督責任があったとして、17日付で当時の上司2人を訓告処分とした。

大型トレーラー、カーブ曲り切れず横転

バイク巻き込み、下敷き、炎上、男性死亡

2014年5月5日(月)19時30分

5日午前11時45分、新潟県の北陸自動車道で、大型トレーラーが横転しバイクを運転していた会社員の男性(45)が巻き込まれ脳挫傷により死亡した。トレーラーを運転していた男性(57)も頭などを打ち軽傷で、県警高速隊などは回復を待って自動車運転過失致死の疑いで事情を聴く。同隊によると、大型トレーラーはカーブを曲がり切れずに横転して、バイクが下敷きになり炎上。火は約1時間後に消し止められたが、バイクの男性はその場で死亡が確認。

国道沿い駐車場、警察官が転落し死亡

(2014年05月04日 20時26分)

3日午後11時半ごろ、富山県の国道沿いの駐車場で、警察官(40)が誤って20メートル下のがけ下の雑木林に転落し、死亡しました。警察官は妻が運転する乗用車で国道を走っていたところ、途中で気分が悪くなり、車を停めて車外に出たところ誤って転落したものです。警察官は消防により意識不明の状態で見送りましたが、運ばれた病院で死亡が確認。